

第20回 いべんと西河原

「狛江の春は西河原から」

西河原公民館利用団体を中心となり組織された実行委員会にて企画・実施し、地域の学習・文化活動の発展を目指してその成果を発表しあう公民館活動の交流と発信のイベントです。皆さんの来場をお待ちしています。
 (問い合わせ) 西河原公民館 ☎ (3480) 3201

日程 2月21日(土)・22日(日)・28日(土)、3月1日(日)
時間 午前10時～午後4時

ホール

▽21日(土) 午前10時30分～午後4時
 オープニング (狛江シルクの会)、ハンドベル、女声コーラス、カラオケ
 ▽22日(日) 午前10時～午後5時
 トーンチャイム、日本語スピーチ、チャレンジ学級の演奏と歌、フラダンス、民謡、ハーモニカ、ジャズダンス、カラオケ
 ▽28日(土) 午前10時～午後6時
 フォークダンス、気功体操、合唱、ミュージカル、スペイン舞踊、フラダンス、ストリートダンス、演劇

交流・体験

ラワーアレンジメント、木工、活動展(万葉名歌玉川碑に集う会)
 ▽21日(土) 紙すき、民謡
 ▽22日(日) 紙すき
 ▽28日(土) 日本舞踊と篠笛
 ▽全日 パソコン体験※西河原公民館のパソコン室の利用を希望する方はご参加ください。後日、講習会の案内があります。

おもてなし(実費)

▽21日(土) コーヒー、クッキー
 ▽22日(日) 世界の家庭料理
 ▽28日(土) 抹茶、ハーブティ、菓子、包丁研ぎ
 ▽1日(日) 包丁研ぎ

いべんと西河原 特別おはなし会

〔日時〕 2月26日(木)午後3時45分から
 〔内容〕 アコーディオン演奏とよみきかせ (達川葉子さん)

臨時休館のお知らせ

「いべんと西河原」の準備・後片付けのため、2月20日(金)・23日(月)・27日(金)、3月2日(月)は施設の貸し出しは行いません。また、午後5時以降は臨時休館となります(図書室は通常どおり開室します)。



さまざまなジャンルで構成されるステージ

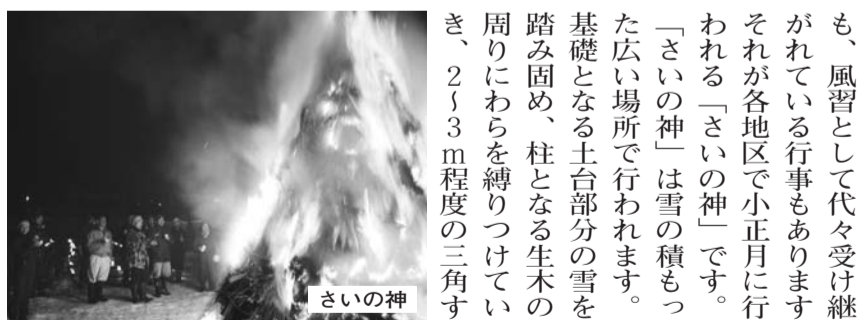
作品・活動展

▽21日(土)・22日(日) 絵画、陶芸(手作り陶器市)、七宝焼、写真、生け花、和紙タペストリー、グループ活動展(狛江地域ねこの会)
 ▽28日(土)・1日(日) 写真、俳句、書道、染色、水墨画、ハーブクラフト、絵画、フ

ふるさと友好都市 新潟県山形町 23

～さらなる交流の発展へ～

2月が多い年であれば、2～3mもの積雪で一面銀世界となる時期です。雪が降ること、時間と労力が屋根の雪下ろしや日々の雪かきなどの作業に費やされ、除雪や融雪のさまざまな雪道具などに費用がかかります。北越雪譜の1節にも「雪の為に力を尽くし財を費やし千辛万苦する」という記載があり、今も昔も雪に苦しむ生活に変わりはないようです。



も、風習として代々受け継がれている行事もあります。それが各地区で小正月に行われる「さいの神」です。「さいの神」は雪の積もった広い場所で行われます。基礎となる土台部分の雪を踏み固め、柱となる生木の周りにわらを縛りつけていき、2～3m程度の三角す

山梨県小菅村 23

～多摩川を生かした連携を目指して～

小菅村の正月行事

今年の小菅村は、雪もなく穏やかな正月を迎えることができました。今回は、小菅村の正月(1月)の行事を紹介いたします。毎年、1月2日には村外にいる新成人が正月で村に帰るときを狙い、村の「成人式」が行われます。今年、7人の新成人をお祝いしました。



したり、市販の松飾りが多くなり、松が不足してお松作りも大変になってきています。このお松は小正月の「お松焼き」に用いられ、村人は団子を持ち寄り、お松の火で焼いて食べます。その団子を食べると、一年中風邪をひかないという言い伝えがあります。形や方法は多少変化していますが、これらの行事は昔から伝わる正月行事として大切に受け継がれています。来年、狛江市の皆さんも参加してみたいかがでしょうか。